

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業 採択結果について

- 水田リノベーション事業について、3月5日までの期日にて要望調査を実施したところ。
農業者に対する低コスト生産等の取組支援（予算額270億円、支援単価4万円/10a）に対して、
総計466億円の要望があった。
- 本事業は、低コスト生産等の取組面積・割合や主食用米の削減面積・割合等に応じたポイント付け
を行い、品目毎・地域協議会毎にポイントの高い順に採択する補助事業。
この方法に基づいて審査した結果、採択は以下の内容となった。

＜対象品目毎の採択額・採択率＞

対象品目	新市場 開拓用米	高収益 作物	加工用米	麦	大豆	計
採択 見込み額	19億円	10億円	93億円	94億円	53億円	269億円
採択率	100%	100%	68%	45%	59%	58%

【採択審査における評価指標】

- ①『低コスト生産等の取組面積』
又は『令和2年度の作付面積に対する
低コスト生産等の取組面積の割合』
- ②『令和2年産から令和3年産に向けて
主食用米の作付を削減する面積』
又は『削減する面積の割合』
- ③『輸出構想の有無』

要望が品目毎の優先枠20億円の
範囲内のため、全ての要望につ
いて採択

地域でまとまって低コスト生産等の取組を行い、かつ令和3年産の
主食用米の作付面積を削減する地域協議会から採択

採択から漏れた地域協議会については、水田活用の直接支払交付金（加工用米：2万円/10a、
麦・大豆：3.5万円/10a）による支援を行うほか、補正予算の水田麦・大豆産地生産性向上事業
（導入技術に応じて最大1.5万円/10a 等）の要件を満たす産地には、本事業の活用を働きかけ